

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ヒューマンホープ伊丹東有岡事業所
住所	兵庫県伊丹市東有岡3丁目81番地 アリオビル
電話番号	072-782-7377

事業所番号	2813301070
管理者名	今川 知典
対象年度	令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		45 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		5 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上ではない	○	

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		10 点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった		
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		○
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③規程・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		○
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		○
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		○
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		10 点

（※）任意の5項目を選択すること ①2 8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
130	点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～ IV）

(I) 労働時間

前年度（令和3年度）				
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	24,317	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,320
			利用者の1日の平均労働時間数	4.57
				時間

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）				
前々年度（平成30年度）				
生産活動収入から経費を除いた額	8,246,913	円	利用者に支払った賃金総額	17,327,068
			収支	▲ 9,080,155
				円
前年度（令和元年度）				
生産活動収入から経費を除いた額	10,650,379	円	利用者に支払った賃金総額	18,651,755
			収支	▲ 8,001,376
				円

(III) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

<p>① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度</p> <p>① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 1 名</p> <p>※取得を進めた免許等：<small>障がい者職業生活相談員認定講習 講義修了証を取得済み。</small></p> <p>制度の活用内容：<small>施設管理者と同行して、</small></p> <p>令和3年12月13日（1日目）9：10～16：50</p> <p>令和3年12月14日（2日目）9：10～16：40 2日間受講</p>	<p>② 利用者を職員として登用する制度</p> <p>② 職員として登用した人数 名</p> <p>② うち1名は雇用継続期間が6月に達している <input type="checkbox"/></p> <p>② うち1名は前年度末日まで雇用継続している <input type="checkbox"/></p> <p>※登用した日 年 月 日</p> <p>勤務形態： 就業時間： 時 分～ 時 分</p> <p>職務内容：</p>	<p>③ 在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律</p> <p>③ 在宅勤務を行った人数 1 名</p> <p>※実施した期間：令和3年4月21日～5月7日</p> <p>※実施した期間：令和4年2月7日～2月21日</p> <p>就業時間（在宅勤務）：9時30分～14時45分</p> <p>職務内容：各種住電箱組立と仕切り作成業務並びに加減算表の計算取り組み</p>
<p>④ フレックスタイム制に係る労働条件</p> <p>④ フレックスタイム制を活用した人数 名</p> <p>※実施した期間： 月 日～ 月 日</p> <p>就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分</p> <p>職務内容：</p>	<p>⑤ 短時間勤務に係る労働条件</p> <p>⑤ 短時間勤務に従事した人数 1 名</p> <p>※実施した期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日</p> <p>就業時間（短時間）：13時30分～15時30分</p> <p>職務内容：各種丁合組立検査業務や補助業務</p>	<p>⑥ 時差出勤制度に係る労働条件</p> <p>⑥ 時差出勤制度を活用した人数 名</p> <p>※実施した期間： 月 日～ 月 日</p> <p>就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分</p> <p>就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分</p> <p>職務内容：</p>
<p>⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度</p> <p>⑦ 時間単位取得を活用した人数 2 名</p> <p>⑦ 計画的付与制度を活用した人数 0 名</p> <p>※取得した制度 <input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/> 計画的付与制度</p> <p>取得した期間：令和3年4月2日～適宜取得</p> <p>取得日数・時間 1日 1.25時間や1.5時間 また1.75時間など</p>	<p>⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項</p> <p>⑧ 傷病休暇等を取得した人数 4 名</p> <p>※取得した内容： 傷病休暇並びに休職療養休暇</p> <p>取得した期間：4月1日～3月31日</p> <p>就業時間： なし</p> <p>職務内容： 通所は不可で調病生活や精神不調等</p>	<p>○就業規則記載のみ</p> <p>◎就業規則記載と実績あり</p>

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（令和2年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

<p>① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会</p> <p>① 研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>① 研修実施回数 外部 4回/内部 2回</p> <p>対象職員数 6 人</p> <p>うち研修受講者数 5 人</p> <p>※研修名 <small>(内訳) しごとわ、11192/ふ：(内職) 発達障害者支援センター研修</small></p> <p>研修講師 安田卓司・山本智代・院間篤子氏</p> <p>実施日・受講者数 1月20日、2月21日 5人</p>	<p>② 研修、学会等又は学会誌等において発表</p> <p>② 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 2 回</p> <p>研修、学会等名 就労A型生産活動とこけ対策</p> <p>実施日 令和4年3月28日と3月29日に実施</p> <p>※学会誌等名 なし</p> <p>掲載日 月 日</p> <p>発表テーマ 研修・学会等名記載に同じ</p>	<p>③ 視察・実習の実施又は受け入れ</p> <p>③ 先進的事業者の視察・実習の実施をしている <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>③ 他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>※先進的事業者名 株式会社トーコーへ視察</p> <p>実施日/参加者数 10月22日 2人</p> <p>※先進的事業者名 株式会社トーコー受け入れ</p> <p>実施日/参加者数 1月11日 4人</p> <p>総務部総務課主事 吉田 浩基氏</p>
<p>④ 販路拡大の商談会等への参加</p> <p>④ 販路拡大の商談会等への参加回数 回</p> <p>※商談会等名</p> <p>主催者名</p> <p>日時 月 日</p> <p>内容</p>	<p>⑤ 職員の人事評価制度</p> <p>⑤ 職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>⑤ 当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>人事評価制度の制定日 R2年4月1日</p> <p>人事評価制度の対象職員数 5名</p> <p>うち昇給・昇格を行った者 3名</p> <p>当該人事評価制度の周知方法 各人面談実施</p> <p>令和4年3月26日と28日の2日間に面談実施</p>	<p>⑥ ピアサポーターの配置</p> <p>⑥ ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/></p> <p>⑥ 当該ピアサポーターは「障害者7746」研修を受講している <input type="checkbox"/></p> <p>※配置期間 月 日～ 月 日</p> <p>就業時間</p> <p>職務内容</p>
<p>⑦ 第三者評価</p> <p>⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>※評価を受けた日 4年2月15日</p> <p>第三者評価機関 特定非営利活動法人 福祉・市民ネット川西</p>	<p>⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等</p> <p>⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/></p> <p>※認証を受けた日 月 日</p> <p>規格等の内容</p>	<p>○就業規則記載のみ</p> <p>◎就業規則記載と実績あり</p>

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ヒューマンホープ伊丹東有岡事業所
住所	伊丹市東有岡3丁目81番地
電話番号	072-782-7377

事業所番号	2813301070
管理者名	今川 知典
対象年度	令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：(株) YK 鴻池ロジスティックセンター

実施日程：令和3年11月18日（木）～12月16日（木）途中新型コロナウイルスで一旦中止

（基本取り組み時間：9：00～16：00）

実施した生産活動・施設外就労の概要：倉庫業務と製品化業務

利用者数等 ご利用者4名 職業指導員1名

<目的>

連携活動のねらい

- ・当事業所の認知向上と社会参加。
- ・一般就労に向けて地域側の受け入れやすい環境を作っていく。

地域にとってのメリット（施設外就労先）

- ・繁忙期に数名の人数、人力確保ができること。一生懸命に就労に取り組むこと。

対象者（利用者）にとってのメリット

- ・一般就労の経験をすることで、利用者の意識を高めていき他者との関わり方を肌で感じ、（一般就労に近い形の訓練）就労のイメージが湧きやすいこと。

<成果>

実施した結果・得られた成果

- ・施設外就労先での一般の方とのかかわりを経て、仕事（作業）に対する意識が向上した。
- ・最終日まで取り組むことが出来た為、成功体験が積み重なり自信につながっている。

課題点・対象者（利用者）に対する障がいへの理解が低い事。

<活動の様子>



空箱の片付けも大事な役割！！



カゴ車へ商品を積み込み作業。丁寧に、的確に取り組みました。



倉庫内へ商品の搬入。



ライン作業は素早く、協力！！



一般の方と同じ作業♪ 箱折（ガス折）作業に取り組みられています。



倉庫内は繁忙期の為商品種類も多くミスのないように取り組みられています。（発送前のリンゴ）

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

施設外就労は、ご本人さんたちにとっては、非常に貴重な経験をされたのではと思います。同一の仕事内容で同じ速度でという仕事の内容であれば、今回来て頂いた方々の力ももっと発揮できるのではと感じました。繁忙期で忙しいということもあり速度も求められる中、中々ついて教えるという事ができなく非常に申し訳なかったと反省しております。日々同じ作業であるので、従事している中で段取り等を覚えて従事できるようになってもらえれば、弊社外でも活躍の場が増えてくると思います。しんどい作業にもかかわらず、最後までやり遂げられた点については評価すべきと思います。

今後の連携強化に向けた課題

弊社の状況にもよるのですが、可能であれば指導員様の立場をもっと有効活用できたらよかったですと思います。

連携先企業名	株式会社 YK 鴻池ロジスティックセンター	担当者名	大岩 正和
--------	-----------------------	------	-------